

事務事業名	農道維持事業	所属部	農林振興部	所属課	農林土木課	
総合計画体系	政策名	<V>挑戦し活力を産みだすまち<<産業>>		所属G	農林道グループ	
	施策名	<34>農業の振興		担当者名	山本 大策	
	目的: 対 象	市内の農家	意 図	安全・安心な農畜産物を生産するとともに、農業所得が向上する。	電話番号	0854-40-1053 (内線) 2403
	基本事業名	<097>農業基盤の整備・保全		予算科目	会計 款 大事業 大事業名 0:1:3:0:0:1 農道維持事業 項 目 中事業 中事業名 0:5:7:5:0:1 農道維持事業	

1 現状把握【DO】

(1) 事業概要

① 事業期間
<input type="checkbox"/> 単年度のみ <input checked="" type="checkbox"/> 単年度繰返 (H16 年度～)
<input type="checkbox"/> 期間限定複数年度 (年度～ 年度)
② 事業内容 (期間限定複数年度事業は全体像を記述)
①農道の維持管理 ②農道の除草委託 ③集落間除草受付・支払 ③池月・平成トンネル防災設備保守点検業務 ④農道橋点検業務

(2) 事務事業の手段・指標

手段	① 主な活動					
	R2年度実績 (R2年度に行った主な活動)	R3年度計画 (R3年度に計画する主な活動)				
	①市内の農道照明等の電気料支払い ②農道の除草委託 ③集落間除草受付・支払 ④農道の維持修繕作業	①市内の農道照明等の電気料支払い ②農道の除草委託 ③集落間除草受付・支払 ④農道の維持修繕作業 ⑤農道橋点検業務				
	② 活動指標	単位	H30年度 (実績)	R元年度 (実績)	R2年度 (実績)	R3年度 (計画)
	ア 補修箇所数	箇所	54	30	55	30
	イ					
	ウ					
	エ					

(3) 事務事業の目的・指標

目的	① 対象 (誰、何を対象にしているのか)	③ 対象指標	単位	H30年度 (実績)	R元年度 (実績)	R2年度 (実績)	R3年度 (計画)
	雲南市内の農道	ア 雲南市農道延長	km	157	157	157	157
		イ					
		ウ					
	② 意図 (対象がどのような状態になるのか)	④ 成果指標	単位	H30年度 (実績)	R元年度 (実績)	R2年度 (実績)	R3年度 (計画)
	農道利用者の安全が確保される。	ア 生活道路が安全で便利だと感じている市民の割合	%	68.5	63.3	65.2	65.2
		イ 生活道路で危ない場所があると感じている市民の割合	%	64.6	72.3	65.7	65.7
		ウ					

(4) 事務事業のコスト

① 事業費の内訳 (2年度決算)	② コストの推移	単位	H30年度(決算)	R元年度(決算)	R2年度(決算)	R3年度(計画)
【消耗品費】85千円 【光熱水費】2,488千円 【修繕費】8,813千円 【通信運搬費】832千円 【手数料】7,753千円 【管理運営委託】1,365千円 【使用料】4千円 【工事材料費】101千円 合計額 21,441千円	財源内訳	千円				
	国庫支出金	千円				
	県支出金	千円				
	地方債	千円				
	その他	千円				
	一般財源	千円	19,660	20,292	21,441	12,805
	事業費計 (A)	千円	19,660	20,292	21,441	12,805
	人件費	人	2	2	3	
	正規職員従事人数	人	2	2	3	
	延べ業務時間	時間	30	30	40	
	人件費計 (B)	千円	130	127	168	
	トータルコスト(A)+(B)	千円	19,790	20,419	21,609	

(5) 事務事業の環境変化、住民意見等

① 環境変化 (この事務事業を取り巻く状況(対象者や根拠法令等)はどうか変化しているか? 開始時期あるいは5年前と比べてどうか変わったのか?)	② 改革改善の経緯 (この事務事業に関してこれまでどのような改革改善をしているか?)	③ 関係者からの意見・要望 (この事務事業に対して市民、議会、事業対象者、利害関係者等からどんな意見や要望が寄せられているか?)
・農道の供用開始より数年経過し、補修が必要な箇所が多数ある。 ・猪の仕業による法面の落石・側溝への土砂の堆積など頻発している。 ・農道橋の個別施設計画を策定し、定期点検を行うこととなっている。	必要な箇所について補修を行っている。	維持要望が多数寄せられる。

2 事後評価【SEE】

A 目的 妥当性	① 政策体系との整合性 この事務事業の目的は市の政策体系に結びつくか？ 意図することが結びついているか？ <input type="checkbox"/> 見直し余地がある <input checked="" type="checkbox"/> 結びついている *余地がある場合⇒	見直し余地があるとする理由
	② 公共関与の妥当性 なぜこの事業を市が行わなければならないのか？税金を投入して達成する目的か？ <input type="checkbox"/> 見直し余地がある <input checked="" type="checkbox"/> 妥当である *余地がある場合⇒	
	③ 対象・意図の妥当性 対象を限定・追加する必要はないか？意図を限定・拡充する必要はないか？ <input type="checkbox"/> 見直し余地がある <input checked="" type="checkbox"/> 適切である *余地がある場合⇒	
B 有効性	④ 成果の向上余地 成果を向上させる余地はあるか？ 成果を向上させるため現在より良いやり方ははないか？ 何が原因で成果向上が期待できないのか？ <input type="checkbox"/> 向上余地がある <input checked="" type="checkbox"/> 向上余地がない 理由	現在最低限で適正な管理をしている。
	⑤ 廃止・休止の成果への影響 この事務事業を廃止・休止した場合の影響の有無とその内容は？ <input type="checkbox"/> 影響無 <input checked="" type="checkbox"/> 影響有 理由	廃止した場合、農産物の搬出に支障をきたし、農業振興の妨げとなる。
	⑥ 類似事業との統廃合・連携の可能性 目的達成には、この事務事業以外の手段(類似事業)はないか？ ある場合、その類似事業との統廃合・連携ができるか？ <input type="checkbox"/> 他に手段がある *ある場合⇒ <input type="checkbox"/> 統廃合・連携ができる (具体的な手段や類似事業名) <input type="checkbox"/> 統廃合・連携ができない <input checked="" type="checkbox"/> 他に手段がない 理由	管理業務であり統廃合できない。
C 効率性	⑦ 事業費の削減余地 成果を下げずに事業費を削減できないか？(仕様や工法の適正化、住民の協力など) <input type="checkbox"/> 削減余地がある <input checked="" type="checkbox"/> 削減余地がない 理由	農道の周辺除草は地元団体へ安価でお願いしている。また、トンネルの電気料等の経費であるため削減の余地はない。
	⑧ 人件費(延べ業務時間)の削減余地 成果を下げずにやり方の工夫で延べ業務時間を削減できないか？ 正職員以外や外部委託ができないか？ <input type="checkbox"/> 削減余地がある <input checked="" type="checkbox"/> 削減余地がない 理由	市が管理すべき農道であり削減の余地はない。
D 公平性	⑨ 受益機会・費用負担の適正化余地 事業内容が一部の受益者に偏っていて不公平ではないか？ 受益者負担が公平・公正か？ <input type="checkbox"/> 見直し余地がある <input checked="" type="checkbox"/> 公平・公正である 理由	公道であるため、誰でも利用できるため公平であり、市が管理すべきものである。
評価 の 総 括	① 1次評価者としての評価結果 A 目的妥当性 <input checked="" type="checkbox"/> 適切 <input type="checkbox"/> 見直し余地あり B 有効性 <input checked="" type="checkbox"/> 適切 <input type="checkbox"/> 見直し余地あり C 効率性 <input checked="" type="checkbox"/> 適切 <input type="checkbox"/> 見直し余地あり D 公平性 <input checked="" type="checkbox"/> 適切 <input type="checkbox"/> 見直し余地あり	② 1次評価結果の総括(根拠と理由) 農道の維持管理は適正にしており、災害を除いて通行できないという事案はなかった。

3 今後の方向性【PLAN】

① 1次評価者としての事務事業の方向性(改革改善案)・・・複数選択可 <input type="checkbox"/> 廃止 <input type="checkbox"/> 休止 <input type="checkbox"/> 目的再設定 <input type="checkbox"/> 事業統廃合・連携 <input type="checkbox"/> 事業のやり方改善(有効性改善) <input type="checkbox"/> 事業のやり方改善(効率性改善) <input type="checkbox"/> 事業のやり方改善(公平性改善) <input checked="" type="checkbox"/> 現状維持(従来通りで特に改革改善をしない)	② 改革・改善による期待成果																					
管理業務であり予算内で適正に維持することが重要である。	<table border="1" style="width:100%; border-collapse: collapse; text-align: center;"> <tr> <td colspan="2" rowspan="2"></td> <th colspan="3">コスト</th> </tr> <tr> <th>削減</th> <th>維持</th> <th>増加</th> </tr> <tr> <th rowspan="3">成果</th> <th>向上</th> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <th>維持</th> <td></td> <td>●</td> <td>×</td> </tr> <tr> <th>低下</th> <td></td> <td>×</td> <td>×</td> </tr> </table> <p style="font-size: small; margin-top: 10px;"> 廃止・休止の場合は記入不要。 コストが増加(新たに費やし)で成果が向上しない、もしくはコスト維持で成果低下では改革・改善とはならない。 </p>			コスト			削減	維持	増加	成果	向上				維持		●	×	低下		×	×
				コスト																		
		削減	維持	増加																		
成果	向上																					
	維持		●	×																		
	低下		×	×																		